



学校だより

平成 27 (2015) 年 9 月 12 日
カンタベリー日本語補習校
校長 古川 明

《補習校で学ぶ目的を確認しましょう！》

2 学期も後半に入り、前期学習のまとめを行う時期になりました。お陰様で、各学年・学級の学習指導は、年間指導計画に基づき、ほぼ予定通りに進んでおります。

先週の 9 月 5 日 (土) 1 校時には、4 年生の教室で ICT (デジタル教科書) を利用した校内研究公開授業が実施されました。オークランド日本語補習学校の先生方 (2 名) が来校され、公開授業を参観しました。その後、全学級の授業を参観され、夕方からは、ワークショップ形式の研究協議会にも参加してくださいました。オークランドの先生方は、子どもたちの学習活動への頑張りや学び合い学習を熱心に取り組んでいることに感心されていました。他校の先生方に、本校の子どもたちの様子を新鮮な感覚で観ていただき、ご示唆をいただくことは大変ありがたいことです。改めて、補習校教育の原点に気付かされることがあります。オークランド日本語補習学校の先生方に感謝申し上げます。



今年度から、本校はオークランド日本語補習学校と教員相互の交流研修を行っております。ニュージーランドで生活する子どもたちが、日本語力の向上を図りながら「確かな学力」を身に付けるため、先生方は継続して授業研究を重ね、日々の授業改善に役立てていきます。



校内研究公開授業の際、4 年生を除いた各学年・学級の授業は、ヘルプに応募して下さった皆様のご支援により、子どもたちは熱心に自習に取り組むことができました。ヘルプ皆様のご厚意に感謝申し上げます。

文科省の認可を受けた補習校は、世界各地に 208 校あります。各地の補習校の設置目的は、「子どもたちが日本国内の学校に編入した際にスムーズに適応できるよう、基幹教科の基礎的・基本的知識・技能及び日本の学校文化を、日本の教科書を用いて日本語で学習する」ことです。そのため、国内用教科書を用いて、学習指導要領に掲げられた学力を目指すことになります。

本校は、基幹教科として国語、算数・数学、社会の 3 教科の学習指導を行っています。子どもたちの発達段階を考慮して、小学部 5 年生より社会科の学習指導を行っています。本校の開講教科以外の教科書については、自学材料として活用していただきたいと思っております。事項・用語等に一通り触れておくことは、帰国後のキャッチアップにも有益であり、音読の材料としても利用することができます。

補習校は、限られた学習指導時間で、日本語力の向上を目指すため、教室学習と家庭学習とが五分五分 (5 : 5) の重要性を持っています。国語の家庭学習では、音読の練習、読書、漢字の学習や言葉の意味調べ、作文、国語のプリントワーク、調べ学習等があります。算数・数学の家庭学習では、教科書の計算・応用問題、算数・数学のプリントワーク等で、社会の家庭学習では、社会のプリントワーク、調べ学習等があります。

このように家庭学習を列挙しますと、一日で全てを終わらせることは不可能です。日本語力の向上を目指す効果的学習は、毎日計画的に取り組むことが大切です。先日、全校集会で、子どもたちにロンドン補習授業校の話をしました。ロンドンにある公立現地校では、毎日、英語の学習を 2 時間程度行っているそうです。小学部 2・3 年生からは、英語の膨大な学習言語を学ぶことになります。英語圏では、日本語は少数言語のため、英語の洪水に身を任せて日本語の学習を怠ると、日本語を思うように使うことができなくなります。そのようなことを未然に防止するには、毎日、現地校で英語を学ぶように、毎日、家庭で日本語を学ぶ必要があります。日本には「好きこそ物の上手なり」というこ

とわががあります。国語以外に、子どもが好きで取り組む教科・学習がある場合、日本語の学ぶ意欲をさらに高めることにつながります。子どもを大いに認め、ほめ、専門的学習に導いてあげることができれば、日本語と英語の両方を学ぶ必要性に早くから気付くものと思います。特に、補習校の設置目的から考えますと、10歳までは日本語を母語として、懸命に日本語の読み書きを習得する必要があります。日本語による思考力、判断力、表現力を身に付けることで、ようやくバイリンガルの素地を形成することが可能になります。

保護者皆様には、かねてから補習校の学習に深いご理解とご支援をいただき大変感謝申し上げます。お子さんの成長時期に合わせて学習意欲を引き出し、補習校で学ぶ目的意識を絶えず持ち続けられるよう、認め、ほめ、励まし続けながら、家庭での学習指導が継続して行えますようお願い申し上げます。

《児童・生徒会が推薦している図書の紹介》

「たくさん本を読もう」と全校の児童・生徒に呼びかけるために、児童・生徒会役員が本を紹介するポスターを作りました。ポスターは、補習校 HP (<http://www.cjssnz.org/primary/> 児童生徒会) でご覧いただけます。

児童・生徒会が推薦している本を読み合い、友達と感想を伝え合いましょう！

【小学部 1・2年生用】

- ・「くれよんのくろくん」
- ・「ろばのみみのしたおうじ」
- ・「ぐりとぐら」

【小学部 3・4年生用】

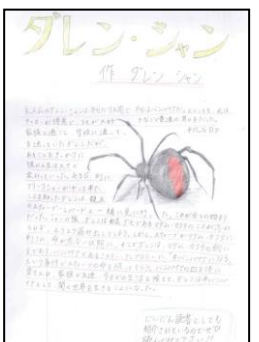
- ・「たまねぎ博士」
- ・「日本一ながーいなまえ」

【小学部 5・6年生用】

- ・「十二歳はいちどだけ」
- ・「わんぱく一家のアフリカ大冒険 2万キロ」

【中学部 1・2・3年生用】

- ・「謎解きはディナーのあとで」
- ・「よだかの星」
- ・「ダレン・シャン」



<p>第1部 (小5~中3) 14:05~</p> <p>小5「トランス・ジェンダー」</p> <p>小6「生きる(詩)」</p> <p>中1「言葉としぐさの伝統芸能-古典落語」</p> <p>中2「枕草子」</p> <p>中3「俳句の可能性」</p> <p>※篠笛演奏(10分)</p>
<p>第2部 (小1~小4) 15:10~</p> <p>1年1組「うたにあわせてあいうえお、あさ」</p> <p>2年1組「スイミー」</p> <p>3年1組「たのきゅう」</p> <p>1年2組「おむすびころりん」</p> <p>2年2組「ミリーのすてきなぼうし」</p> <p>3年2組「きつつきの商売」</p> <p>4年 「こわれた千の楽器」</p>

※図書室の特設コーナーに、各学年の「どんでん読書」が増えました。

※「どんでん読書」カードで10冊借りるごとに表彰されます。